

天草おやじの会 (熊本県)

★天草おやじの会★

読み聞かせから広がる
“おやじの輪”
“子どもたちのため”挑戦 繼続中！

おやじの会とは？

- 天草おやじの会は、天草市内の幼・小・中・高校・各種施設・イベント等の幅広い場面で読み聞かせを中心に活動を行っている団体。
- 平成20年4月に旧天草市立亀場小学校（現亀川小学校）での父親による読み聞かせ「かみかみ 龜っこ」から始まり⇒「おやじの会」（H22～）⇒「天草おやじの会」（H29～）へ改称。
- メンバーは建設業、電気屋、住職、公務員など様々。メンバーのほとんどが“おやじ”で構成。代表の熱い想いと“人徳”によりメンバーも年々増加し、活動開始から17年目を迎えた。
- 作業服やスツール姿で「飾らずに、ありのままで、読み聞かせること」をモットーに、時には親としての経験やメッセージも伝え、「子どもたちに優しい心を育んでほしい」という気持ちを持って活動中。
- 令和5年度には、かつて読み聞かせの聞き手であった児童が新規メンバーとして加入。読み聞かせのバトンを着実に次世代へと受け継いでいる。

《合言葉は…》

できる時に できる事を！ 自分たちも楽しむ！

平成25年2月6日
熊本日日新聞 県南面に掲載↓



天草市の亀川小と様南中
出勤前など朝の15分間

親子の会話のきっかけに

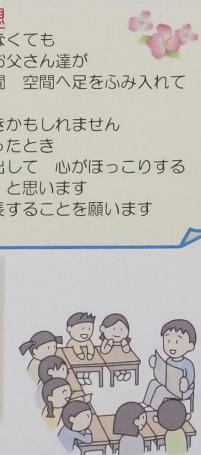
7人の“おやじ”読み聞かせ

母（保護者）の感想

無器用でもいい 決して上手に説めなくても
日頃 違う世界に生きている感じのお父さん達が
少しの時間だけ 子どもたちの時間 空間に足をふみ入れて
ほんの少しの感動をもたらす時間
子どもたちにとっては ほんの息抜きかもしれません
でも いつか子どもたちが大人になったとき
ふと こんなことあったなあと思い出して 心がほっこりする
そんなこともありますんじゃないかな？ と思います
子どもたちが あたたかい心で 成長することを願っています

HAPPY 新聞

◆日本新聞協会が選定する↑
HAPPY NEWS2012に入選



★天草おやじの会★

★★活動の軌跡（ヒストリー）★★

